

特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況

岩国地区消防組合

1 女性職員の活躍の推進に向けた数値目標

【目標】令和3年度までに、女性の採用者を平成26年度の実績（1名）より引き上げ、職員の女性割合を4%以上にする。

	女性職員採用者	女性職員割合	
		消防吏員	消防吏員・事務吏員・臨時職員
平成26年度	1名	2.8%	3.7%
平成27年度	0名	2.7%	3.6%
平成28年度	0名	2.3%	3.2%
平成29年度	1名	2.8%	3.7%
平成30年度	0名	2.8%	3.2%
令和元年度	0名	2.6%	2.6%

【目標】平成30年度までに、女性の採用試験の受験者を、平成26年度の実績（2名）より引き上げ、受験者総数に占める女性の割合を5%以上にする。

	女性受験者	女性受験者割合
平成26年度	2名	3.3%
平成27年度	3名	5%
平成28年度	3名	6%
平成29年度	4名	5.7%
平成30年度	2名	2.9%
令和元年度	2名	9.5%

（消防吏員）

2 女性職員の活躍の推進に向けた目標を達成するための取組の実施状況

【目標】 多くの女性を幅広く採用できるよう、平成 28 年度より女性職員による職員採用説明会を開催して、女性受験者の拡大を図る。

平成 28 年度以降、毎年、合同就職説明会（自衛隊、海上保安庁、警察、消防）を開催して、女性職員による就職説明を実施している。

令和元年 5 月に県内の 12 消防本部合同で女性限定インターンシップを開催した。

【目標】 平成 28 年度より、女性職員による意見交換会を開催し、女性職員を取り巻く様々な課題や職場に対する意見等を把握して、課題を分析するとともに施策を検討する。

平成 29 年 1 月と 12 月に女性職員による意見交換会を開催した。

平成 30 年度以降、毎年 4 機関（自衛隊、海上保安庁、警察、消防）合同の女性職員意見交換会を実施している。

【目標】 平成 28 年度より、出産、子育てなど個々の女性職員の事情に応じた柔軟な人事プランを作成する。

平成 29 年度に育児休業から職務に復帰した女性職員について、人事プランにより人事配置を実施した。

【目標】 平成 28 年度より、女性職員を対象とする外部研修への派遣を行う。

平成 30 年度以降、毎年「女性職員キャリアアップ講座」に参加している。

【目標】 平成 28 年度より、臨時職員について、必要な業務研修を実施する。

平成 30 年 2 月以降、臨時職員の雇用なし。